

自然エネルギー上小ネット

令和元年度 定時総会 (第8回)

日 時 令和元年 6 月 29 日 (土)
午後 1:30～3:30 総会及び講演会
場 所 上田駅前ビル「パレオ」2階会議室

1. 開 会 あいさつ

2. 検討事項

第1号議案	平成30年度	事業報告	資料1
第2号議案	平成30年度	収支決算報告ならびに監査報告	資料2
第3号議案	令和元年度	事業計画 (案)	資料3
第4号議案	令和元年度	収支予算 (案)	資料4

第5号議案

部会の平成30年度報告及び令和元年度の抱負	資料5
・バイオマス部会	報告及び事業計画
・省エネ部会	報告及び事業計画
・ゴミ削減部会	報告及び事業計画
・太陽光部会	報告及び事業計画

その他

3. 閉 会

平成30年度 自然エネルギー上小ネット（協議会） 事業報告

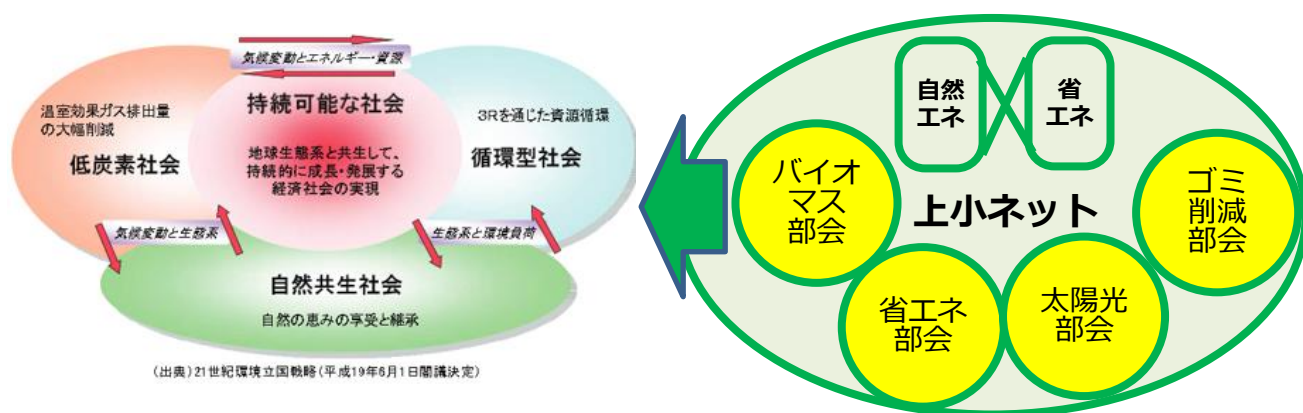
1. 自然エネルギー上小ネットの活動

平成29年度、マンネリ化から抜け出すために、“自然エネ”と“省エネ”の「啓発型協議会」から部会の自主活動を重視した「行動型協議会」へと脱皮することとした。総会及び情報交流会は、平成29年度（4回）の参加者は、前年の69名に対し111名平成30年度（4回）は、84名の参加者があった。企画力の重要性を感じた。

コンセプト

“自然エネ活用”と“省エネ”の官民協働「行動型協議会」

上小ネットは、SDGsを視野に持続可能な社会を目指します。



2. 設立から今日までの活動概要

- 1) 平成24年2月4日、自然エネルギー信州ネットの地域協議会（ネットワーク型）として自然エネルギー上小ネットを設立した。
- 2) 平成24年度、毎月情報交流会を開催し、自然エネルギーの活用と省エネルギーの重要性について啓発活動を行った。
- 3) 平成25年度、情報交流会を年間6回とし、分科会を募集し、4つの分科会活動を始めた。
- 4) 平成26年度、分科会活動が活性化し、地域貢献を目指す形ができてきた。
- 5) 平成27年度、「新しい公共」に基づく官民協働を活かし、環境に関連する他の団体とも交流した。
- 6) 平成28年度、COP21を受けての地球温暖化対策において、我々のできることを模索した。
- 7) 平成29年度、「啓発型協議会」から部会の自主活動を重視した「行動型協議会」へと変えた。
- 8) 平成30年度、自主活動を重視した「行動型協議会」を目指した。
- 9) 令和元年度、SDGsを視野に持続可能な社会を目指す高い目標設定が必要。

企画運営委員会

平成30年 8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・9月15日開催、ゴミ削減に関する第37回状交流会のテーマ及び講師検討
平成31年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・6月29日開催、情報交流会の反省と次年度情報交流会日程の検討 ・定時総会後の県環境エネルギー戦略の講演とワークショップ ・総会準備、役割分担の検討 ・上小ネットのコンセプト確認とSDGsに基づく上小ネットパンフの検討 ・次年度は役員改選、運営委員会、理事会の見直し

3. 平成 30 年度事業

1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

2) 平成 30 年度情報交流会

<p>2018 年 総会 6 月 9 日 (土) 13 : 30~15 : 30 (末広) 参加者 23 名 会場 パレオ 2F 会議室</p>	<p>★総会 13:30~14:00 総会 分科会活動方針発表 (バイオマス、省エネ、太陽光、ゴミ減) 14:10~15:00 講演会 テーマ「長野県環境エネルギー戦略中間見直しの結果について」 環境エネルギー課課長補佐兼温暖化対策係長 松本 順子氏 質疑応答</p>
<p>第 37 回 8 月 26 日 (土) 13 : 30~15 : 40 (竹花) 参加者 9 名 会場 上田研修センター</p>	<p>★みんなが得するごみ減量・ごみ資源化活動 13 : 30~15 : 40 基調講演 「上田市ごみ処理基本計画の概要」 上田市ごみ減量企画室 室長 北島 大志氏 事例発表 1 「ごみ減量アドバイザーから見えてくること」 上田市ごみ減量アドバイザー 関川 久子氏 事例発表 2 「ごみ減量化活動の事例発表」 自然エネルギー上小ネット ごみ減量・ごみ資源化部会長 竹花 伍男氏 質疑応答</p>
<p>第 38 回 11 月 10 日 (土) 13:30~15:30 (川田) 参加者 26 名 会場 パレオ 2F 会議室</p>	<p>★自然エネルギーな暮らし方・バイオマスエネルギー編 13 : 30~14 : 10 講演「バイオマス資源から生み出す多用途な炭化水素物質の生産プロセスのはなし！」 信州大学繊維学部 化学・材料学科 嶋田 五百里氏 14 : 10~14 : 40 講演「木質バイオマス=高い熱効率の薪燃料を機械投入自動運転化したボイラーの報告！」 うえだバイオマスボイラー製造企業団 上小ネットバイオマスエネルギー部会長 川田 富夫氏 14 : 45~15 : 30 パネルディスカッション 「なぜ自然エネルギーか?! 地域資源バイオマスで何がどこまで出来るか?」 暖房や給湯の熱利用からガス化発電、液体燃料、輸送用燃料を展望、需要と供給 そして最適な利用方法を考えてみたいと思います コーディネーター 信州大学繊維学部 化学・材料学科 高橋 伸英教授</p>
<p>第 39 回 2 月 2 日 (土) 13:30~15 : 30 (宇野) 参加者 26 名 会場 パレオ 2F 会議室</p>	<p>★産業革命前から気温上昇を 1.5℃に抑えるために」できることから実践しよう 13 : 30~14 : 30 講演 「低燃費健幸住宅」で家族みんなが健康で楽しく暮らしていける家づくり 有限会社空間工房 代表取締役 大島 正明氏 14 : 30~15 : 10 講演 「長野県の住宅 (建物) に対する省エネに関する規制、助成金など」 上田建設事務所建築課 技師 北原 拓弥氏 15 : 10~15 : 30 質疑応答</p>

3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

(対象者：起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手～中堅社員～経営者、自己啓発したい人)
 自然エネルギー上小ネット 講師派遣 (平成30年度で終了)

平成30年度 (金曜日 18:30～20:00 上田駅前パレオ研修ルームで開催中)

人を動かし成果を上げる力	問題点を見付け改善する力	組織のムダを見付け生産性を上げる力
第127回 4月13日 自分は何ができるのか	第131回 8月10日 自分の努力した結果が見える	第135回 12月7日 生産性を利益で評価する
第128回 5月18日 お互いの考えを共有する方法	第132回 9月7日 何が問題か、問題の分析力を養う	第136回 1月11日 5Sによるムダの見つけ方
第129回 6月15日 組織の課題をどのように解決するか	第133回 10月5日 データの関連性を見付ける	第137回 2月8日 不良をゼロにするムダ取り
第130回 7月13日 人を動かすリーダーシップ	第134回 11月16日 グラフを活用して人を巻き込む方法	第138回 3月5日 稼働率を上げるムダ取り

4) 上田情報ライブラリー連携事業 無料経営相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
- ・経営相談
- ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
- ・EMS (ISO、EA21) の進め方・活用相談

5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ部会講師派遣

- ・CO2を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)
- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成30年9月30日(日) 会場：東京他(財)省エネルギーセンターが主管し実施、今回で8回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
7月22日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
7月29日(日)		
8月26日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指した受験対策講座
9月9日(日)		

6) 官民協働事業

- ・上田市環境審議委員会 審議会委員として参加 上田市環境基本計画の審議
- ・うえだ環境市民会議 企画委員
- ・信州環境カレッジに参加、情報交流会の補助金申請、採択

第2号議案

平成30年度 決算報告並びに監査報告

資料2

平成30年度 自然エネルギー上小ネット決算報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入の部

科目	H30 予算額 (a)	H30 決算額 (b)	増減 (a-b)	備考
前期繰越金	22,473	22,473	0	
会費 個人	15,000	9,000	-6,000	
会費 団体	30,000	20,000	-10,000	1件29年度分
補助金		6,000	6,000	
寄付金				
研修参加費				
雑収入	10,000		-10,000	
合計	77,473	57,473	-20,000	

支出の部

科目	H30 予算額 (a)	H30 決算額 (b)	増減 (a-b)	備考
情報交流会 4回/年	20,000	3,000	-17,000	
学習会・視察 1回/年	0	0	0	
部会補助金	20,000	15,000	-5,000	
事業化支援 プロジェクト支援	0		0	
事務消耗品 ワーク消耗品	3,000		-3,000	
事務費	3,000	1,080	-1,920	銀行カード作成代
総会・運営会議費	8,000	1,200	-6,800	
上小ネットパンフ レット作成費	2,500	6,010	3,510	
予備費・次期繰越	20,973	31,183	10,210	
	77,473	57,473	-20,000	

平成30年度 監査報告書


平成30年度における会計及び業務の監査を行い、
次のとおり報告いたします。

- 1、 自然エネルギー上小ネットの規約により監査した結果
自然エネルギー上小ネットの会計収支計算書は、会計
帳簿の記載金額と一致し、本団体の収支の状況を正し
く示していると認めます。

令和 1年 6月 5日

監 査 人

監 事

深崎 茂利 

第3号議案(案)

資料3

令和元年度事業計画(案)

1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

2) 令和元年 情報交流会 (予定)

2019年 総会 6月29日(土) 13:30~15:30 (未広)	★総会 13:30~14:00 総会 ★講演、県環境課と市民のワークショップ 14:10~14:30 講演会 講演「長野県環境エネルギー戦略の進捗状況について」 環境エネルギー課温暖化対策係 主任 宮坂 真司氏 14:30~15:30 全員参加のワークショップ 我々と行政がどのような共通認識を持つか ファシリテーター 未広 繁和
第40回 9月7日(土) 13:30~15:30	★水について 川田・沼田
第41回 11月9日(土) 13:30~16:00	★バイオマス 川田
第42回 1月11日(土) 13:30~16:00	★省エネ 宇野
第43回 2月8日(土) 13:30~15:30	★小規模企業のEMS 未広

3) 上田情報ライブラリー連携事業 無料経営相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
- ・経営相談
- ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
- ・EMS (ISO、EA21) の進め方・活用相談

4) 官民協働事業

- ・上田市環境審議会 審議会委員として参加 上田市環境基本計画の審議
- ・うえだ環境市民会議 企画委員
- ・信州環境カレッジに参加、情報交流会の補助金を申請する。

5) 自然エネルギー上小ネット会員の方へ、情報発信に参加してください。

1】上小ネット 公式フェイスブック 担当 栗田 riki@taiyoriki.com

<https://www.facebook.com/ZiRanenerugiShangXiaonetto>

「いいね」で盛り上げてください。

2】上小ネットホームページ 担当 末広 ssyslab@gmail.com

<http://syslab.sakura.ne.jp/ene.htm>

各自の情報発信に活用してください。

「お知らせ」 会員のイベントや講演活動等を掲載します。

「上小ネット会員の紹介」 ホームページ、ブログの紹介（リンク）をします。

「お役立ち情報」 情報を共有した方がよいものを掲載します。

会員及び会員以外の方も投稿、リンクができます。

「Twitter からHPへ投稿」 #uedasizen とハッシュタグを付け、投稿してください。自動的にホームページに掲載されます。

3】関連リンク

自然エネルギー信州ネット <http://www.shin-ene.net/>

令和元年度 自然エネルギー上小ネット予算(案)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

収入の部

科目	R1 予算額 (a)	H30 年決算額 (b)	増減 (a-b)	備考
前期繰越金	31,183	22,473	8,710	30年度繰越
会費 個人	15,000	9,000	6,000	個人 1000円×15
会費 団体	10,000	20,000	0	
補助金	6,000	6,000	0	
寄付金				
研修参加費				
雑収入			0	
合計	62,183	57,473	14,710	

支出の部

科目	R1 年予算額 (a)	H30 年決算額 (b)	増減 (a-b)	備考
情報交流会 4回/年	10,000	3,000	7,000	年4回資料他
学習会・視察 1回/年				
部会補助金	20,000	15,000	5,000	部会活動費
事業化支援 プロジェクト支援				
事務消耗品 ワーク消耗品	3,000		3,000	事務消耗品
事務費	3,000	1,080	1,920	通信費・会計事務費
総会・運営会議費	5,000	1,200	3,800	資料、会議室借代
上小ネットパンフ レット作成費	10,000	6,010	3,990	広報関係
予備費・次期繰越	11,183	31,183	-20,000	
	62,183	57,473	4,710	

令和元年度 部会活動報告と令和2年度の抱負

バイオマスエネルギー部会

項目	内 容
部会の名称	バイオマスエネルギー部会
代表者	川田 富夫
連絡先 住所 TEL 棟	上田市山田 553-1 エコ屋・ごしょうらく 川田富夫 0268-38-0875、090-4544-8875
メール	tom-gosyouraku@po15.ueda.ne.jp
部会の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちはエネルギーの地産地消（自立）を推進します ・豊かな信州の山（森林）の木質バイオマスの有効利用を推進します ・森林の役割（水循環、生態系、炭素固定、空気バランス、景観癒し）を理解し森林の成長量（バランス）も把握し持続可能な利用を提言します ・地産、の為、原木森林業から材加工、供給までの地域内システム構築を提言します ・地消、の為、利用方法、範囲の拡張を研究、ボイラー開発など機器の地元生産も推奨 ・木質資源の高効率利用を目指す熱利用を主眼とします

<平成30年度事業報告>

実施月	イベント内容
11月	・上小ネット情報交流会；信大 島田五百里先生からのバイオマスから多用途炭化水素物質の生産研究報告と熱利用ボイラー開発状況報告を受け、信大 高橋伸英教授の司会でバイオマス利用のあるべき形と可能性を議論した。
6月 年間	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスロケットボイラー足湯；蓼科ビーナスマラソン（6/17.18） ・バイオマスボイラー自動運転化技術開発（上田市新技術開発事業） ・長野大学森本ゼミの里山再生事業；マツタケ山（赤松林）保全及び竹林整備活動に協働した

<令和元年度事業計画>

実施月	イベント内容
9月	・上小ネット情報交流会；森林と密接に関係する、水循環解析の紹介と循環の中に位置する我々の水道を考える講演と研究会
11月 年間	<ul style="list-style-type: none"> ・上小ネット情報交流会；継続しているボイラー開発と実用化の課題を整理します ・6月の蓼科ビーナスマラソンほかロケットボイラー足湯イベント開催（応援団が欲しいです♡） ・国の補助制度などでバイオマス利用、水循環の保全が議論化しています。促進に向け我々も具体的な活動を講じたいと考えます。

省エネ部会 活動報告

項目	内 容
部会の名称	省エネ部会
代表者	宇野 親治
連絡先 住所 TEL 等	384-0802 小諸市乙468-8 Tel 0267-23-2893 携帯 080-5144-2893 Fax 0267-23-2893
メール	uno2893oyaji@ctknet.ne.jp
部会の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・上小地域から、家庭・事業所から排出されるCO2を削減するために、省エネの実践者・専門家の育成と省エネの啓発、診断の出前講座を行うことにより、エネルギーの地消地産を推進する。 ・小規模事業者向けに、エコアクション21の認証取得の支援を行い、「より良い企業」「社員が生きがいのある企業」目指して、応援いたします。 ・地域貢献と自己実現したいシニアメンバー活躍の場を提供する。

<平成30年度事業報告>

30年度の実績	活動内容
7月22日(日)	「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座 8人
10月20日(土)	上田環境フェアで省エネ出前講座 創造館 30人
11月10日(土)	東御市くらしを見直そう展 東御市中央公民館 40人
11月17日(土)	真田消費生活展で省エネ出前講座 真田中央公民館 50人
11月17日(土)	丸子消費生活展で省エネ出前講座 丸子文化センター 53人
12月1日(土)	環境をよくしたい人大集合 塩田公民館 48人
2月23.24日(土日)	第35回文化創造祭 上田市文化センター 30人

<令和元年度事業計画>

令和元年度の戦略	活動内容
家庭及事業所向け 節電・節約支援	① 出前講座の具体的日程はまだ決まっていなが、自治会3件、小規模企業3件の予定をしております
情報交流会の企画	② 省エネとごみの削減を二本柱で講演会を開催する
小規模事業所への 支援	③ 「SDGs」に小規模事業所でも対応できる仕組みと、EA21コンサル講習会2回の開催

ゴミ削減 部会

項目	内 容
部会の名称	ごみ削減部会
代表者	竹花 伍男
連絡先 住所 TEL 棟	386-0403 上田市腰越 4 3 0268-42-2274
メール	yokusya@ued. janis. or. jp
部会の特徴	従来上田市の可燃ごみ処理は、生ごみと可燃ごみを同時に収集し焼却している為焼却費の増大や焼却炉の維持管理費は大きかった。 そこで、生ごみと可燃ごみを分別し、生ごみは動物の飼料とすることで再利用が可能であり。可燃ごみは生ごみが入っていないため燃焼温度が高めに設定でき高温焼却による高効率発電が可能であり、排気ガスに含まれる有害物質は減少する効果がある。

<平成 30 年度事業報告>

実施月	イベント内容
平成 30 年 9 月 15 日	みんなが得するごみ減量・ごみ資源化の活動発表

<令和元年度事業計画>

実施月	イベント内容
	体調不良で休会中

太陽光部会 活動報告

項目	内 容
部会の名称	太陽光部会
代表者	栗田 力
連絡先 住所 TEL 等	386-0001 上田市上田 3176-6 TEL/FAX 0268-55-8155 携帯 090-9870-8049
メール	riki@taiyoriki.com
部会の特徴	<p>・太陽光発電最適地にある上小地区において、屋根置きや野建てだけでなく、より小規模な独立型太陽光発電機器の普及・促進に努める。</p> <p>太陽光発電は今以上に身近で親しみ易く安価な物であるべきで、一時期の買い取り制度による投機の対象ではなく、基本的に「自分の使う電気は自分で創ろう!」をコンセプトに活動する。</p> <p>同時にソーラーシェアリングの可能性についても実験的取組みの積み重ねから実用、普及に向けての促進活動を展開してゆく。</p>

<平成 30 年度事業報告>

30 年度の実績	活動内容
8 月 24～25 日 10 月 6～7 日	2018FIS サマーグランプリジャンプ白馬大会 ブース出展 安曇野市環境フェア ブース出展 ブース出展

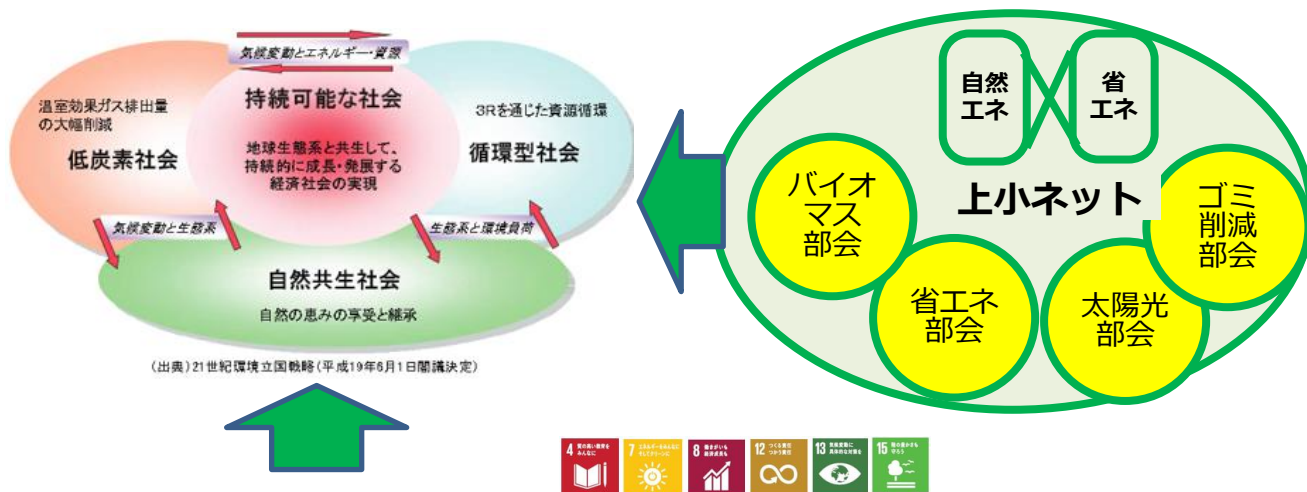
<令和元年度事業計画>







令和元年度の戦略	活動内容
防災拠点への設置	非常電源としての機器設置の働きかけの促進
遊休耕作地対策	遊休耕作地、耕作放棄地へのオーガニック野菜植え付け運動に連動してのソーラーシェアリングの取組み促進

自然エネルギー上小ネット

“自然エネ活用”と“省エネ”の官民協働「行動型協議会」

上小ネットは、SDGs を視野に持続可能な社会を目指します。



生涯学習の機会		持続可能な開発を促進するために部会活動や交流会を通して、必要な知識及び技能を習得する機会を提供する。
再生可能エネルギーの活用		自然エネルギーの活用を通して、再生可能なエネルギーの割合を増やし、エネルギーの効率的利用を支援する。
働き甲斐のある雇用		「一人ひとりが稼げる組織づくり」を目指し、働きがいのある組織づくりと一人当たり生産性の向上を支援する。
持続可能な生産消費形態		PDCA による EMS の導入を促進し、化学物質の適正管理、3 R による廃棄物の発生と削減を支援する。
気候変動への対応		気候変動に関する適応策及び緩和策の情報提供を行い、気候変動の影響を軽減するための啓発活動を行う。
森林管理、生物多様性		生物多様性、生態系の保全と持続的な利用を目指し、里山等のバイオマスエネルギー活用を促進する。

＜部会による自立的事業活動＞

- ・自然エネ、省エネ、EMS、地球温暖化防止活動 講師派遣
- ・自治会、任意団体、小規模企業への省エネ 笑いエコ 出前講座
- ・上田情報ライブラリーと連携 経営相談、自然エネ・省エネ相談
- ・“家庭の省エネエキスパート検定”の予備講座開催（専門家育成）

自然エネルギー上小ネット（上小地域協議会） 会長 末広繁和
 〒386-0043 上田市下塩尻 405-9 TEL 090-1533-2072
 Mail ssyslab@gmail.com <http://syslab.sakura.ne.jp/ene.htm>

薪ボイラー、ロケットストーブの開発 バイオマス部会 太陽光部会 ゴミ削減部会



無料 省エネ出前講座 省エネ部会

- ①自治会・団体向け：家庭の省エネ出前講座
- ②シニア向け：笑い楽しく、クイズで「笑いエコ」
- ③企業向け：省エネ出前講座、省エネ診断

申込・問合せ 080-5144-2893 (宇野)



上小ネットは会員制です 会員申込書

申込・問合せ 090-1533-2072 (末広)
Fax 0268-28-4525 ssyslab@gmail.com

- <会員種類>
- 個人会員 年会費 1,000 円
 - 団体会員 年会費 10,000 円
 - 賛助会員 1口 10,000 円
 - オブザーバー会員 無料
(行政、学校関係者)

<参加ご希望の部会活動>

<啓発・広報活動>

※部会は運営委員会の承認で作れます。

ふりがな	Tel
氏名	携帯
	メール
所属団体	
住所	
自己紹介やPR	